



ウポポイ

NATIONAL AOMORI MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に 2020 OPEN!



令和元年10月28日

室蘭開発建設部 広報官

報道機関各位

みどりこせんきょう とまこまい 国道276号 緑跨線橋（苫小牧市）の通行止めを解除します

～耐震性能が向上した安全安心な橋梁に生まれ変わります～

室蘭開発建設部では、国道276号 緑跨線橋の耐震性能の向上を目的とした架け替え工事および、苫小牧市緑町2条通交差点～同市王子通交差点間の車道拡幅・歩道設置・交差点改良工事等を実施するため、平成29年12月4日より通行止めを行ってきましたが、この度、一定の工事進捗が図られたことから、下記のとおり通行止めを解除しますので、お知らせいたします。

当該区間を利用される皆様には、長期間にわたり大変ご不便をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

記

1. 通行規制解除区間【別紙1】

国道276号 苫小牧市音羽町（緑町2条通交差点）～苫小牧市新中野町（王子通交差点）
（緑跨線橋を含む、延長L=600m）

2. 通行規制解除日時

令和元年11月30日（土）午前6時（予定）

※天候等の影響により変更する場合は別途お知らせいたします。

3. その他

- 通行止め解除後は、副道の通行方法に変更がありますので【別紙2】を参照願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

道路計画課 課長 佐藤 茂一 電話 0143-25-7046（内線351）

広報官 三木 和美 電話 0143-25-7051（内線212）

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

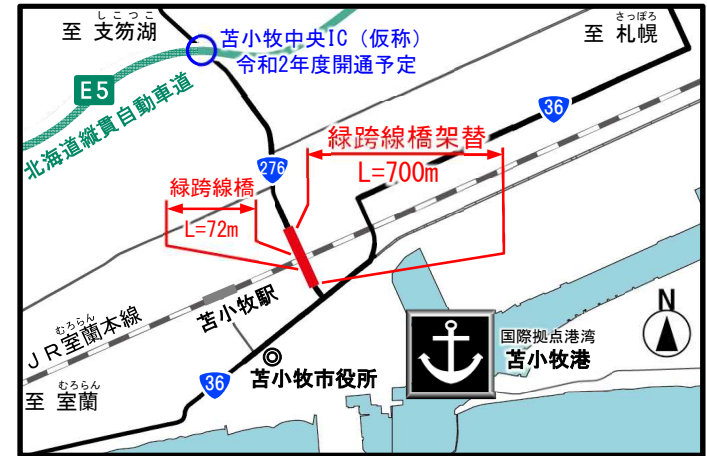


国道276号 緑跨線橋架替 事業概要

■事業概要

- 国道276号 緑跨線橋（昭和40年建設）の架替えにより耐震性能を向上し、緊急輸送道路として大規模災害時等における安全性・信頼性が確保され、円滑な緊急輸送を支援します。
- また、架替えに併せて、車道拡幅（片側1車線から片側2車線）、歩道設置、交差点の改良等を行うことで、交通の円滑化を支援します。
- 北海道では、苫小牧中央IC(仮称)を令和2年度に開通予定であり、高規格幹線道路と国際拠点港湾「苫小牧港」とのアクセス強化等に、緑跨線橋は寄与します。

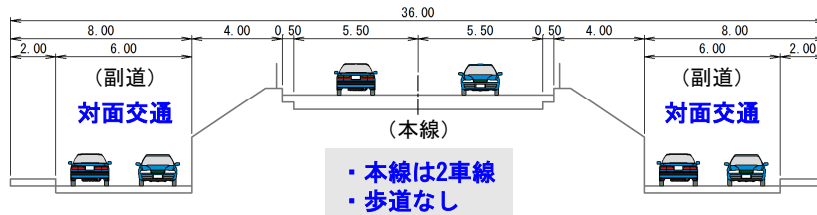
■事業箇所的位置図



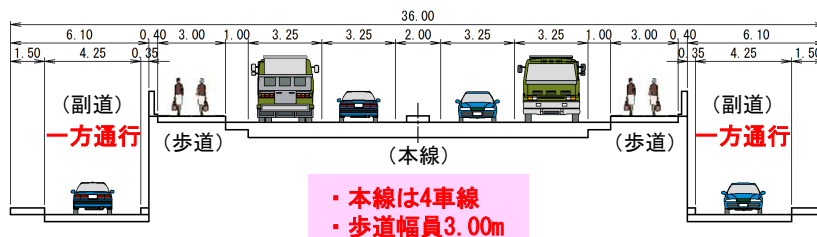
■道路構造の変更

▼跨線橋前後の擁壁部

整備前

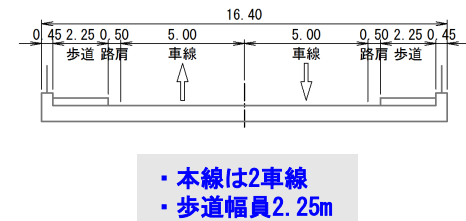


整備後

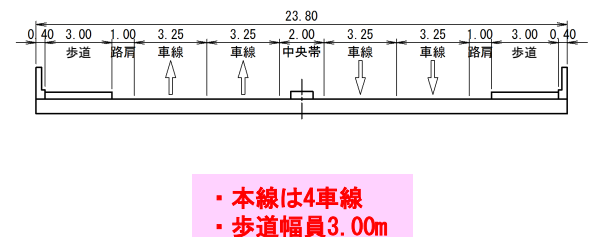


▼跨線橋部

整備前



整備後



工事に伴う通行止めの解除区間

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

別紙1

○令和元年11月30日(土)午前6時に、緑跨線橋を含む延長600mの通行止めを全線解除する予定です。



通行止め中
(平成29年12月4日～令和元年11月30日午前6時まで予定)



通行止め解除後
(令和元年11月30日午前6時から)



— : 通行止め区間
↔ : 迂回経路(国道)

↔ : 通行止め解除区間



国道276号 緑跨線橋架替 工事の進捗状況



通行止め開始
(平成29年12月4日)



▲ (旧)緑跨線橋上部工撤去状況
【2018.09.12撮影】



▲ (旧)緑跨線橋下部工撤去状況
【2018.10.12撮影】



▲ (新)緑跨線橋下部工施工状況
(緑跨線橋南側より北側を望む)
【2019.02.08撮影】



▲ (新)緑跨線橋上部工架設状況
【2019.05.24撮影】



▲ 現在の工事状況
【2019.10.18撮影】

通行止め解除
(令和元年11月30日(土)午前6時予定)

副道の通行方法の変更について

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

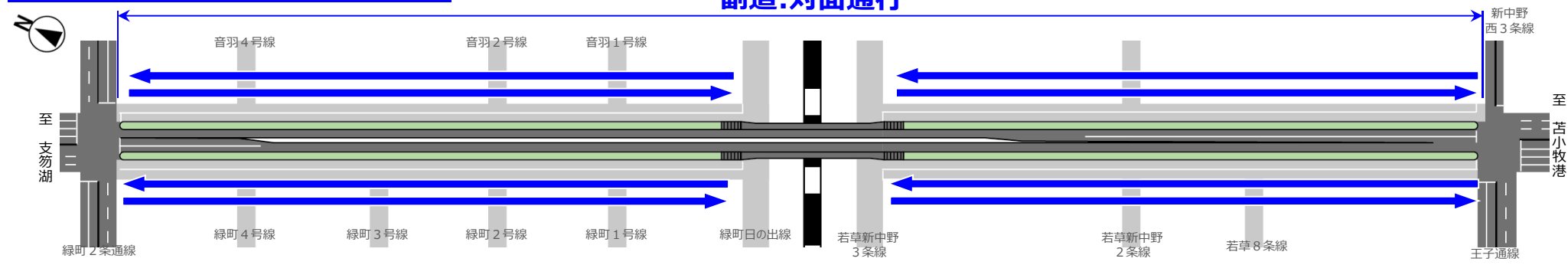
別紙2

- これまで、緑跨線橋に並行する副道は対面通行としていましたが、今後は下図の通り、**一方通行**になります。
- 副道を通行の際は、ご注意願います。

位置図



通行止め前(対面通行)



通行止め解除後(一方通行)

